

【2班 前半活動のまとめ】

エネルギーについて

最初、皆が必ず持つイメージは、電気や環境問題だったが、色々と、学ぶにつれて、車を動かす化学エネルギーや、物が落ちるときや、物が転がる時にかかる運動エネルギーなど、様々なエネルギーの種類があると知った。

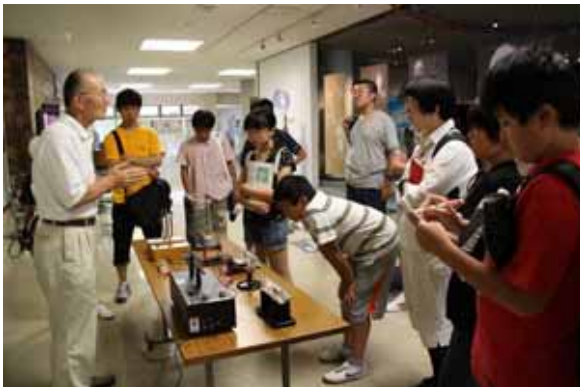
活動内容

- 高エネルギー加速器研究機構(KEK)にて、エネルギーとは、物に力を加え、動かすことができるものということを知った。この際、エネルギーは、電気エネルギーや、化学エネルギー、運動エネルギーなど、様々な種類があり、奥深く、多くの活用があるということを知った。(写真)

高エネルギー加速器研究機構とは、加速器という巨大な装置を使い物質の起源や成り立ち、生命活動の仕組みの謎を解き明かしている研究機関です。

参考文献/kek2008要覧

- 加速器の見学をした。(写真)
- 品川火力発電所の見学をした。ピオトープや、新しいタービンの開発などをしてきた。CO2を排出し、環境に悪いという火力発電のイメージを変えた。(写真)
- 新しいタービン前で集合写真を撮った。(写真)



写真



写真



写真



写真

展示づくりの工夫や見せ方について

- 照明、色、イメージ（エネルギーには明るいイメージがある。黄色、緑色などの元気な色）
- ただ並べるのではなく、様々な工夫が必要
- キャラクターをつくる
- 体験型 / 「学んでいるつもりはないのに、いつの間にか学べている」という展示を。
- 皆が展示することについてしっかり勉強できていること。説明できること。

活動内容

- 木村先生から、展示づくりのレクチャーを受ける。外国の博物館などの楽しい展示の写真をみたり、展示のキーワードを教わった。（写真 ）



写真

これからどんな展示を作ってみたいか？

「学んでいるつもりはないのに、いつの間にか学んでいる」という展示。エネルギーへの興味を深めてもらい、展示を見た後もエネルギーについて興味を持って調べてほしい。